



2022.11.18<計2枚>

報道機関 各位

京都橘大学広報課

京都・嵐山で京都の伝統工芸品 京焼・清水焼の魅力を発信！

あかりイベント「嵐山陶灯路」を開催

期間中、京焼・清水焼絵付けワークショップも実施します

開催期間:2022年11月19日(土)~27日(日)18:00~19:30

開催場所:嵐電 嵐山駅はんなり・ほっこリスクエア3階

京都橘大学まちづくり研究会(※)は、11月19日(土)~27日(日)の期間、京都府の伝統的工芸品である京焼・清水焼や切子グラスにろうそくを浮かべ、灯りをともすライトアップイベント「陶灯路」を京都・嵐山で開催します。

また、開催期間中の11月20日(日)、23日(水・祝)、27日(日)の3日間に、京焼・清水焼の箸置きの絵付けワークショップをあわせて開催します。

陶灯路は、本学教員・学生と山科にある清水焼団地との連携協力で誕生したもので、2006年に清水焼団地「陶器まつり」から始まったライトアップイベントです。学生が主体的にイベントの企画・運営に携わっており、清水焼団地協同組合の方々の協力を得て実施しています。2008年から山科駅前で、2009年から本学キャンパスで実施されるようになりました。現在では毎年の恒例行事となっています。

嵐山エリアの観光名所である天龍寺塔頭・宝厳院が秋の夜間特別拝観が実施されることに伴い、嵐山駅はんなり・ほっこリスクエアで11月19日(土)より「陶灯路」を開催することとなりました。嵐山のもつ魅力と、灯りが創り出す幻想的な空間を楽しんでいただけるイベントです。また、京焼・清水焼の箸置きの絵付けワークショップでは、絵付けから焼き付けまで学生が丁寧にサポートします。完成まで約35分で、当日持ち帰ることができ、どなたでも自由に参加することができます。これらの体験を通して京焼・清水焼の良さを知ってもらい、発展につなげていきたいと考えています。

※2002年に設立した学生が主体となった研究会。現在は、約40名の学生が所属しており、山科地域の様々なまちづくり活動に参加しています。

記

●嵐山陶灯路

開催期間:2022年11月19日(土)~27日(日)18時~19時30分

開催場所:嵐電 嵐山駅はんなり・ほっこリスクエア 3階イベントスペース

●京焼・清水焼絵付けワークショップ

開催日時:2022年11月20日(日)、23日(水・祝)、27日(日) 各日12時~18時

開催場所:嵐電 嵐山駅はんなり・ほっこリスクエア 3階イベントスペース

参加費:無料(各日100名様まで)

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橘大学広報課 担当:花立 TEL.075-574-4112

(ご参考)

2022年度の本学で実施した七夕陶灯路

